

**製品名: TAX1BP3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84010**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	14 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TAX1BP3
別名	Glutaminase interacting protein 3; Tax interaction protein 1; Tax1 binding protein 3; Tax1bp3; TIP1;;Tax1 binding protein 3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O14907
免疫原	ヒト Tax1 結合タンパク質 3 由来の合成ペプチド

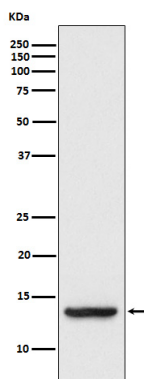
**背景**

PDZ ドメイン結合部位を巡って競合することにより、多くのタンパク質間相互作用を制御する可能性がある。CTNNB1 に結合し、Wnt シグナル伝達経路の阻害因子として作用する可能性がある。LIN7A と KCNJ4 の結合を競合し、KCNJ4 の内在化を促進する。Rho シグナル伝達経路において役割を果たす可能性がある。ウイルスタンパク質 HPV16 E6 による CDC42 の活性化に関与する可能性がある。

## 研究分野

-

## 画像データ



HT-1080 細胞溶解物における TAX1BP3 発現のウェスタン ブロット解析。